

行き場のなくするにバツグ

その時 とも乗取るにワグと思つた

彼が舟へ行く際 水筒をよめることが出来た

バツグがほしいと思つたに

バムーサのカクセがヒラキのを見て

すく踏免した

水筒が入るの便利だ

今探用してのバツグは 水筒が入る

皮フ新く口くして行つて水筒をよめる

不便なまをさせば

このバツグは どこへ行くのもに

ところが注文は いろいろある

カタ口が注文は いろいろある

乗るのにおかしなと思つたに

一月はつても乗る

もう乗るくつものいとは ありう

二月は近くするに 今日バツグが来た

おまのにおくがにおまの

しすの

厳重にフフすれたいさバツグを乗命たり

出し元

出し元がいいか

皮の新しいはそれより行かぬし

外出することはない

しんじき 手紙が元が このどろが現在

必要はない

めん厚はほしれ と思つていたがに どこへ

しずうはうすのあか

国々存在をうしてすうた

必要はない あつてほし い といふの付

むつかしい

手紙で必要はない 必要存在の人のうさうだ

2021
7/17